

随意契約理由書

件名	東クリーンセンター ボイラー・タービンほか定期点検整備
契約の相手方	川崎重工業株式会社
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>クリーンセンターでは、ごみの焼却により発生する熱をボイラーで回収して蒸気をつくり、その蒸気を利用してタービン発電機を回転させて発電をしている。</p> <p>クリーンセンターのボイラー及びタービン設備は、常に高温・高圧の過酷な環境で稼働するごみ焼却プラントの主要部分であり、エネルギー有効利用のために必要不可欠な設備である。</p> <p>当該設備が安全かつ安定的に稼働するためには、定期点検整備が必要不可欠でありシステム全体の機能が確保されていなければならず、本業務においては設備の構造や機能に精通した者へ一体的に請け負わせる必要がある。</p> <p>また、耐火材補修を行うためには水冷壁等の損傷状況を正確に把握しボイラー水管並びに付属設備に損傷を与えないよう適切な工法を選択する必要があることから、設備の構造や材質、耐火材補修の工法等、製造元しか知り得ない情報や技術が必要となる。そのため、焼却炉の設計・建設施工を行った上記請負人でなければ本補修を行う事が出来ないため、随意契約を行うものである。</p>	
担当部署 (問合せ先)	環境局東クリーンセンター(電話番号 078-452-4100)